



## カメは100年以上生きられるの

### 170年以上生きたという記録のカメも

「カメは万年、ツルは千年」と長命な動物の代表にあげられるように、カメは100年以上生きる種類があります。最長の長命記録は、セイシェル諸島のゾウガメ(マリオンのゾウガメ)で、170年以上といわれています。100年以上生きることができたカメとしては、このほかにガラパゴス諸島のゾウガメ、ヨーロッパ産のリクガメなどの例があります。ウミガメの例では、標識をつけて海にもどされたハコガメが、129年後に再びとらえられた記録があります。

そのほかのカメ類のおおよそのじゅ命は、20～50年と考えられています。

### マリオンのゾウガメの話

フランスの探検家マリオンは、1776年に5頭のカメをセイシェル諸島で捕らえ、モーリシャス島に運びました。イギリスは、1810年にモーリシャス島を占領して、このカメを島の首都ポート・ルイスにある砲兵隊の基地で飼育しました。5頭のうち最後の1頭は、1918年まで生きました。歳をとり、もう目が見えなくなって、大砲の上から落ちて死んだそうです。

最初に捕らえられたときは、すでに大人だったと思われるので、170年以上は生きたのではないかと考えられています。(監修・杉浦 宏)

